

持続可能な学校法人のため ガバナンスと情報開示

—— 急激な少子化を見据えて私立大学の未来像を考える ——

私立大学は、これまで日本の高い教育水準を支えてきましたが、今後は大学進学者数の激減が見込まれ、学校法人の経営は厳しい局面を迎えることとなります。また、国際競争力の強化や産業人材の育成等のさらなる期待が寄せられています。本セミナーでは、私立学校法の改正を踏まえて、これからの持続可能な学校法人に何が求められるのか、経営者・行政・支援機関・専門職のそれぞれの視点から、ガバナンスと情報開示を軸にあるべき姿を探ります。

2026年11月9日(月) 13時30分～15時35分

場 所 公認会計士会館(千代田区九段南4-4-1) /
オンライン (Microsoft Teams)

受講対象者 学校関係者(理事長、理事、監事、学長、事務局長等)、
省庁・自治体関係者、公認会計士

定 員 会場100名 / オンライン1,000名

受講料 無 料

CPD単位 2.0単位

申込方法 一般の方: Microsoft Forms 会員の方: CPD Online

申込詳細はこちら



参加
無料



プログラム

第1部

基調講演「持続可能な学校法人運営に向けた情報基盤とガバナンス」

水戸 英則 氏 (学校法人二松学舎 理事長)

第2部

講演「学校法人制度改革の背景と今後の学校法人の在り方」

森友 浩史 氏 (文部科学省高等教育局 私学部長)

第3部

パネルディスカッション

導入講演「変革時代における学校法人の役割と課題」

福原 紀彦 氏 (日本私立学校振興・共済事業団 理事長)

パネリスト

文部科学省高等教育局私学部

福原 紀彦 氏 (日本私立学校振興・共済事業団 理事長)

水戸 英則 氏 (学校法人二松学舎 理事長)

菅田 裕之 氏 (日本公認会計士協会 常務理事)

コーディネーター

川本 寛弥 氏 (日本公認会計士協会 研究員)

登壇者紹介

第1部 基調講演、第3部 パネリスト



水戸 英則 (みと ひでのり) 氏

学校法人二松学舎 理事長

1992年 日本銀行青森支店長
1996年 株式会社肥後銀行常務取締役
2011年 学校法人二松学舎理事長
2016年 文部科学省学校法人運営調査委員
2016年 日本私立大学協会常務理事
2018年 日本私立大学団体連合会会計監事
2019年 公益財団法人日本高等教育評価機構理事

第2部 講演



森友 浩史 (もりとも ひろし) 氏

文部科学省高等教育局 私学部長

1995年文部省(現文部科学省)入省

学校教育官、大学設置室長、スポーツ政策企画室長、徳島県教職員課長、教科書課長、幼児教育課長、財務課長などを務めた後、社会教育振興総括官、高等教育局審議官、文化庁審議官を経て、2026年4月から高等教育局私学部長。

第3部 パネルディスカッション

導入講演、パネリスト



福原 紀彦 (ふくはら ただひこ) 氏

日本私立学校振興・共済事業団 理事長

公益財団法人虎ノ門総合研究所 理事・所長

中央大学 名誉教授・弁護士

1995年 中央大学法学部教授(2014年3月まで)
2004年 中央大学大学院法務研究科(法科大学院)教授(2022年6月まで)
2010年 社団法人日本資金決済業協会 会長
一般社団法人日本資金決済業協会 代表理事・会長(2012年7月2日社団法人から一般社団法人に移行)
2011年 学校法人中央大学理事 総長(2013年6月まで)
中央大学長(2014年11月まで)
2018年 中央大学長(2021年5月まで)
2021年 一般社団法人大学スポーツ協会 代表理事・会長
2022年 日本私立学校振興・共済事業団 理事長

パネリスト



菅田 裕之 (かんだ ひろゆき) 氏

日本公認会計士協会 常務理事

1993年 公認会計士登録
2007年 EY新日本有限責任監査法人 パートナー
2025年 日本公認会計士協会常務理事

コーディネーター



川本 寛弥 (かわもと ひろや) 氏

日本公認会計士協会 研究員、公認不正検査士

2007年 有限責任監査法人トーマツに入所。パブリックセクター・ヘルスケア事業部に配属。
2011年 公認会計士登録
2025年 川本公認会計士事務所を起業。